

福岡県立八女工業高等学校 歴史

八女郡羽犬塚に設置

大正9年4月より開校許可

機械科・採鉱科・電気科を設置

大正9年 2月12日



卒業式並びに開校式挙行

大正13年 3月12日

本校卒業者を専門学校入学に関し、中学校卒業者と同等の学力を有するものと認定

福岡県八女工業学校と改称

大正14年 4月 1日

採鉱科廃止

土木科新設

本館落成



昭和4年 1月19日

昭和6年 7月20日

校歌制定

昭和23年 4月 1日

学制改革により、福岡県立八女工業 高等学校となる

昭和24年 8月31日

福岡県立筑後高等学校と改称

昭和25年10月13日

創立30周年記念式挙行

昭和28年 4月 1日

福岡県立八女工業高等学校と改称

昭和29年 4月 1日

電気通信科設置

昭和32年 4月 1日

自動車科設置

昭和38年 4月 1日

工業化学科設置

昭和39年 4月 1日

電気通信科を電子科と改称

昭和46年11月22日

創立50周年記念式典挙行

昭和52年12月17日

第2グラウンド竣工

平成2年 4月 1日

電子科を情報技術科と改称

平成3年 4月 1日

機械科を電子機械科と改称

食堂兼多目的ホール竣工

平成 5年 3月31日



家庭科棟竣工

平成 6年 3月28日



「殉難之碑」竣工

平成 6年 9月20日



平成 9年 3月19日

弓道場竣工

平成12年10月 7日

創立80周年記念式典挙行

平成15年 8月22日

工業化学科、情報技術科実習棟竣工

平成18年 1月16日

管理・教室棟大規模改造

平成18年 4月 1日

生徒募集定員240名となる（土木科40名減）

平成22年10月30日

創立90周年記念式典挙行

平成24年12月 4日

体育館解体工事着工